

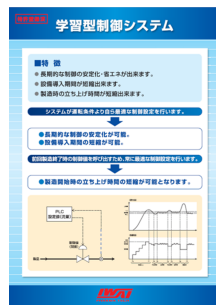
配信日：2019年09月25日

岩井ファルマテック(株)のメールマガジン、【Iwai Pharma Tech通信】を配信致します！  
9月に入り夏休みも終わりましたね。夏休みと言えば課された宿題が終わらず、提出のために四苦八苦した記憶が蘇ります。

課された宿題と言うインプットに対して、提出というアウトプットのために計画をコントロールする必要がありますね。  
これは装置を稼働させる時にも通じるものがあるかと思います。  
装置をフル活用するためには稼働条件を制御する必要があります。

そこで今回は、学習型制御システムに関する技術を紹介致します！

## 学習型制御システム



### ◆1:技術紹介

装置が稼働している際、最も重要な問題の一つにその運転が「目的通りの運転をしているのか」が挙げられると考えられます。

例えば、温度や圧力、流量などのパラメータを目的とする条件に一致しているかは重要になります。

一致していれば状態を保ち続ける事、ズレていれば修正して、目的条件に合わせていく必要があります。

本技術はここで、効力を発揮致します！

### ◆2:特徴

システムの特徴は下記の通りです。

- 運転の長期的な安定の維持が出来ます。
- 外乱を受けにくい制御が可能です。
- パラメータ設定の労力が減ります
- 目的通りの運転後、制御値を記憶するので、再開時がスムーズに目的値に達します。

### ◆3:システムの導入メリット

通常の制御では難しい内容でも、本システムでは実現が可能です。

また運転の長期的な安定性から、装置による製品の不備が少なく、ロスを可能な限り低減します。

その他の本システムにおける特徴等に関しては下記URLから「学習型制御システム」をご覧ください。

## 学習型制御システム

このメールマガジンは、従来からのお客様、展示会等で直接名刺交換させていただいた方、過去弊社のHP経由でお問い合わせいただいた方々にお送りしています。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されていますので、ご返信頂いてもお答えができません。ご了承ください。

配信停止をご希望の方は、[こちら](#)をクリックしてください。